



Janog33 Lightning Talk

IAB ITAT workshop レポート

24 Jan. 2014

Miya Kohno

Toshiya Asaba, Hirotaka Tajima, Yasuo Igano, Ken Sasaki

1



Internet Architecture Board

http://www.iab.org/activities/workshops/itat/

ome Ab

bout

Activities

Documents

Liaisons

Appeals

IAB Workshop on Internet Technology Adoption and Transition (ITAT) 「インターネット技術の普及と変遷」ワークショップ

Home» Activities» Workshops» IAB Workshop on Internet Technology Adoption and Transition (ITAT)

Workshop on Internet Technolo Date: December 4-5, 2013 Cambridge, UK

Papers for the ITAT workshop can now be found h

Program

Format

Our workshop focused on discussion. As such, prehalf hour for discussion.

As this was an interdisciplinary group, the program we didn"t go too far one direction. There are many



わたしたちも発表しました



Toshiya Asaba (IIJ-II)



Hirotaka Tajima



Yasuo Igano



Ken Sasaki



Miya Kohno (Cisco)



Fred Baker (Cisco)

A Volunteer Group from JANOG (Japan Network Operators' Group)



Researching Design Methodology for Evolving Architecture(*), employing Pattern Language, Agile Development Methodology, etc.

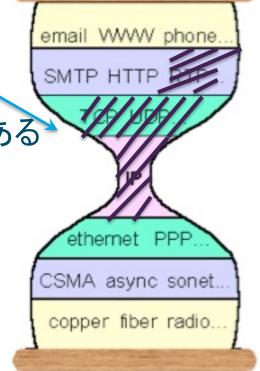
Advisory

- http://www.janog.gr.jp/meeting/janog26/doc/post-community.pdf (Japanese)
- http://www.ieice.org/ken/paper/20120921p0wm/eng/

(*) Technological transition is hard. But it happens.

ITAT Workshop - 問題提起

- インターネットアーキテクチャは硬直化していないか?
 - Waistの部分
- プロトコルの開発と普及
 - 必要な(と思われる)技術でも普及しないことがある
 - ・ 成功するものと成功しないものの違いは何か?
- インターネットが進化し続けるためには どうしたらよいのか?



ITAT Workshop - 出発点

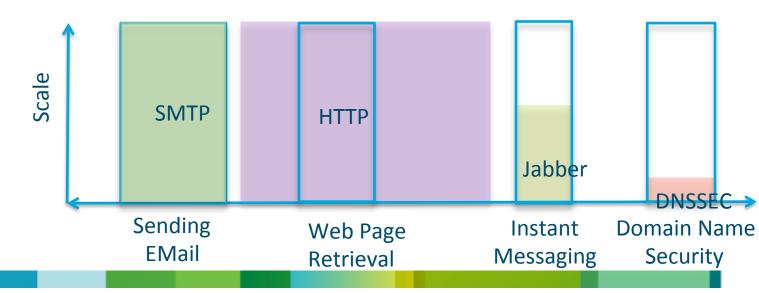
RFC5218 "What makes for a successful protocols?"

Initial Success Factors

・ 正味価値(net value)、増分展開性(incremental deployability)、オープンコードが 存在すること、使用制限のないこと、オープン仕様、よい技術デザイン

Wild Success Factors

• 機能拡張可能性、スケール制限がないこと、脅威が充分に緩和されていること



Purpose

ITAT Workshop - 議論

- 経済的なものへの考慮が足りない?
- ・ 共有地の悲劇?
- 外部性を内部化する?
- ・ バンドルと普及?
- 事例
 - SHIM6
 - Middelbox
 - .SEにおけるDNSSECへの取り組み
 - Bitcoin (!)
- 生物学的ふるまい? 自生的秩序?

- 技術がよくてもだめ
- むしろ、技術はそこそこでよい (Good enough is good.)
- では何が必要なのか?

ITAT Workshop - これから

- 「インターネットアーキテクチャの進化において、IETF, IRTFなどのコミュニティの意義と果たすべき役割とは何か?」
 という問いに対し、より深い{議論 | 試行 | 観察}が必要。
- 日本のコミュニティとして、今後も何らかのインプットをして行きたい。
- 2月~3月に、報告会を兼ねてBoF的workshopやります。
 別途ご案内します。Stay tuned!

ITAT Workshop自体の資料は↓にあります。
 http://www.iab.org/activities/workshops/itat/

(おまけ)用語解説

共有地の悲劇(Tragedy of Commons)

- 経済学では、消費者は自己の利益を最大化するように行動する、とモデル化されている。
- しかし、すべての参加者が自己だけの利益を最大化しようとして 行動すると、結局(自己も含む)皆の利益にならない。

外部性を内部化する(Internalize the Externality)

- 外部性とは:あるシステムの価値が、そのシステム自体の価値 というよりは、システム外部の価値(参加者の数など)によって 決まること。
- それを、システム内部のものにできないか。

Thank you!